

しろね図書館だより

No. 96

発行 新潟市立白根図書館
平成20年5月発行
(毎月第1木曜日発行)

しろね図書館では、
土曜日に「おはなしのへや」で
「絵本のじかん」と「おはなし会」を
ひらいています。

おはなし会

14:30~
昔話などを語ります
4歳以上にすすめ



土曜日の昼下がり
絵本の世界を
楽しみませんか

絵本のじかん

14:10~
絵本の読み語り
0~3歳くらいに

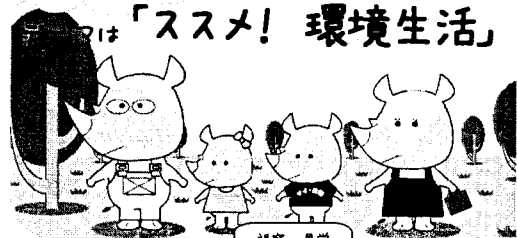


大人も子どももいっしょに
楽しめる、すてきな絵本や
ストーリーテリングを用意しています。
予約はいりませんので
気軽にのぞいてみて!

★牡丹の物語は「王者の風格」「豪華」「王道」「王道」「王道」

5月の展示案

「ススめ! 環境生活」



新潟市で6月から始める
新ごみ減量制度、環境にやさしい生活。
まずは身近なところから始めてみませんか。
とりあえずは読んでみか?

春もいよいよクライマックス、
学習館の庭でも牡丹が
咲き始める季節になりました。
お立ち寄りの際はどうぞご覧あれ。

4月の

来館者……13,779人
貸出冊数……14,877冊
予約件数……282件
ブックバス利用者……172人
ブックバス貸出冊数……552冊

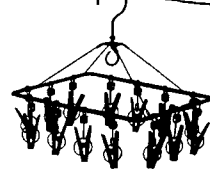
予約ランキング

ただいま人気の本です。
しばらくお待ちください。

- 1位 ホームレス中学生 (24名)
- 2位 流星の絆 (9名)
- 3位 女性の品格 (8名)
- 4位 陰日向に咲く
私の男 (5名)

子どもたちといっしょに

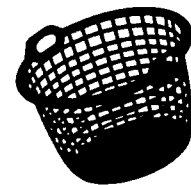
「せんたくかあちゃん」



《こどものとも》傑作集 (福音館書店)

さとう わきこ さく・え

せんたくの だいの だいの だいすきな かあちゃんがあります。
せんたくかあちゃんは、たらいと洗たく板で うちじゅうのものを
みんなあらってしまいます。
しまいいは、ねこも、いぬも、にわとりにも こともまで。
そして、みんなせんたくばさみでとめて ほしてしまいます。
そこへよごれた かみなりさまが……。
さて、せんたくかあちゃんはどうするのでしょうか。
もちろん。たらいのなかへ ほうりこみますよ。洗い終わった かみなりさまはしわくちゃ。



この他に「くもりのちはれ せんたくかあちゃん」があります。



フシらが活躍する白根大風合戦まで
あとわずか、いかにしてフシがせんたくもどき
●●したのか、それは読んでのお楽しみ!

せんたくかあちゃん、なんとおききな服を使って
せんたくものをほしちやいます。
そこへまたまた、かみなりさまが登場です。
今度はなにがおきるんでしょうね。
大変なせんたくも これを読んでいると、
なんだかうちじゅうのものを全部洗いたくなっちゃう気分がします。
ぜひご家族で、くもりの日もはれの日も おたのしみください。

5月の行事

5月3日(土)

絵本のじかん 14:10~
おはなし会 14:30~

5月18日(日)

読書会(ル-42) 14:00~

5月10日(土)

おはなし会 10:00~
絵本のじかん 14:10~
おはなし会 14:30~

5月24日(土)

おはなし会 10:00~
絵本のじかん 14:10~
おはなし会 14:30~

5月14日(水)

あかちゃんのはじめてであうほん

5月25日(日)

雑誌リサイクル

5月17日(土)

絵本のじかん 14:10~
おはなし会 14:30~

5月31日(土)

絵本のじかん 14:10~
おはなし会 14:30~

5月のブックバス



コース	学校	停車時間	巡回日
月A	白根北中学校	13:10~13:40	5/12 5/26
	大通小学校	14:00~15:15	5/12
火A	大鷲小学校	児童限定	5/13 5/27
	根岸小学校	児童限定	5/13 5/27
水A	茨重根小学校	10:10~10:35	5/14 5/28
	白井中学校	13:10~13:35	5/14 5/28
木A	白南中学校	13:10~13:50	5/1 5/15 5/29
	庄瀬小学校	15:10~15:40	5/1 5/15 5/29
月B	小林小学校	児童限定	5/19
	月湯中学校	13:05~13:45	5/19
火B	白根小学校	10:15~10:40	5/20
	味方小学校	13:10~13:50	5/20
木B	白井小学校	10:15~10:40	5/8 5/22
	新飯田小学校	12:55~13:35	5/8 5/22

「ネコはどうしてわがままか」

不思議な「いきもの博物誌」

日高敏隆著・(法研)

一般 481ヒ



イヌは飼い主に忠実なところがあるのにネコはどうしてわがまま三昧に振舞っているのだろうかと考えたことはありませんか。その謎はイヌは古代から集団で狩猟をして生活してきており、飼い主を自分の群れのリーダーと思って忠実に従ったり、ときには重要なパートナーとして一緒に暮らしてきたためだといわれています。それにたいして、ネコは古来から一匹で単独に暮らし、リーダーは存在しないのです。したがって今も飼い主の言うことを聞こうとはしません。ただ長い間ペットとして人間と携わってきたために、一緒にいただけだといえます。

皆さんの中でネコを飼っている人や近所に多くのネコを見かけていると思いますが、そういえば、ネコはイヌと違って人間の言いつけには見向きも

しないで、自分の意のままに行動しているようですね。

この本は表題の「ネコはどうしてわがままか」の他に、アメンボが水面を上手に歩けるのは6本の足のうち4本は忍者が水上を歩くときに用いる下駄で、残りの2本がオール役目を果たしているためであるとか、ヘビは自然が与えた偉大な発明品で進化の流れに逆行するかのようにわざわざ手足を捨て、速度が遅くなった代わりに長い舌で空気中の匂いや熱をキャッチして獲物を捕らえたりとか、また、タヌキが高速道路で事故に遭いやすいのは「タヌキ寝入り」が関係している等々、春夏秋冬ごとに見られ、しかも誰もが知っている代表的な36種類の様々な動物や昆虫のちょっとした行動や習性について動物行動学の立場からやさしく解説しています。

普段何気なく見えているこれら動物達の行動も、自然界で長い年月を経た結果であり、彼らにとっては重要な意味を有しています。

不思議に思えるこれら動物達の営みを感じとり、我々人間も自然界の一部であることをもう一度考える必要があるのではないのでしょうか。

(館長 坂井治一)

第九十回読書会

平成二十年四月二十日(日) 午後二時

『太陽の塔』

森見登美彦 著 (新潮社)



参加者の感想

★最初の2行で、主人公はどんな人なのか? どんな話なのか? と思いつつ読みました。

★京都という独特の文化をもっている地域の話なので、街の雰囲気も独特で、はじめはなかなか馴染めなかった。

★京都が舞台だから書けた話なのかも。新潟では書けないな、と感じた。★「間違っているはずがない」というようなフレーズが何回かでてくる。最後までそうかな? と思って読んだ。

★最初は力強い文章で読みにくいと思った。

★読んではいないが、他の作品の表紙が可愛らしい雰囲気の本だったので、「太陽の塔」もそんな風な物語かと思ったら違った。

★「ええじゃないか」、ちよつと楽しそうだな、と思いました。

★主人公と遠藤のプレゼントのやりとりが面白かった。

(でも自分は欲しくないです。)

★読み終わってから、日本ファンタジーノベル大賞受賞作品に加筆したものだと知った。この作品がファンタジーとは思って読んでいなかったもので少しおどろいた。

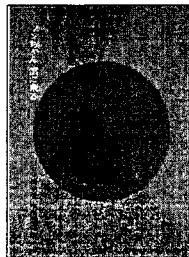
Next Contents 5月の読書会



——小さい頃、あの日の涙の理由を、覚えていますか。

児童文学者として数々の著作・翻訳で知られる石井桃子さんが、この4月に101歳で逝去されました。

子どもたちのためにたくさんのすばらしい仕事をされてこられた石井桃子さんに感謝と哀悼の意を表し、5月の読書会では代表作『ノンちゃん雲に乗る』をとりあげます。



楽しみにしていた東京へのおでかけに連れて行ってもらえなかった小学校2年生のノンちゃん。悔しくて悲しくて、泣きながら池のほとりで木に登ると、水面に空がきれいに映って、白い雲が浮かんでいます。池の中の空に落ちてしまったノンちゃんは……。古きよき時代の、当たり前だけれど、ささやかな幸せが描かれます。

図書館のカウンターで本を借り、読んだら、当日会場へどうぞ。
本の話しながら、すてきなティータイムを過ごしませんか。

『ノンちゃん雲に乗る』

石井桃子著 (福音館書店)

5月18日(日) 14:00～ ルーム2にて